

第26回 フォトコンテスト最優秀賞発表！

第54号(4)

テーマ『豊能の元気』の作品応募を12月4日(水)に締切り、選考しました。

豊能町で元気に活動しているグループやサークル、農作業、人気店の光景など元気な姿や笑顔を募集しましたが、応募条件を絞らせていただいたため、応募が少なく残念でした。応募作品は観光・PR等に使用させていただきます。

【審査委員】小杉 豊和 氏 (全日本写真連盟関西本部事務局長)
豊能町観光協会役員

【表彰】令和7年1月26日(日)

【作品展示】○期間 令和7年1月18日(土)～ 31日(金) ○町立西公民館

【各賞等】○最優秀作品(大阪府知事賞) 1点 賞状・賞金3万円

○優秀作品(豊能町長賞・(公財)大阪観光局理事長賞

・豊能町観光協会会長賞) 3点 賞状・賞金1万円

○入賞作品 1点 ○ファミリー賞 6点



3人の花嫁 教野 道雄
大阪府知事賞



早朝体操 桐谷 美穂子
豊能町長賞



群れ 笹川 幸廣
(公財)大阪観光局理事長賞



お散歩、葉っぱ、見てみてよ～
廣瀬 敬治
豊能町観光協会会長賞



豊能町観光協会たより

2025年
2月
第54号
(1)

〒563-0292 豊能町余野414-1豊能町観光協会事務局(豊能町役場内)

電話072-739-3424 FAX072-739-1919

mail kankou@town.toyono.osaka.jp

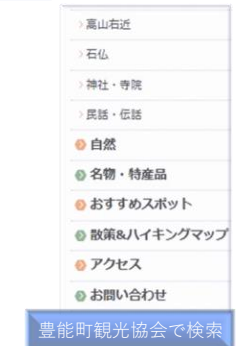
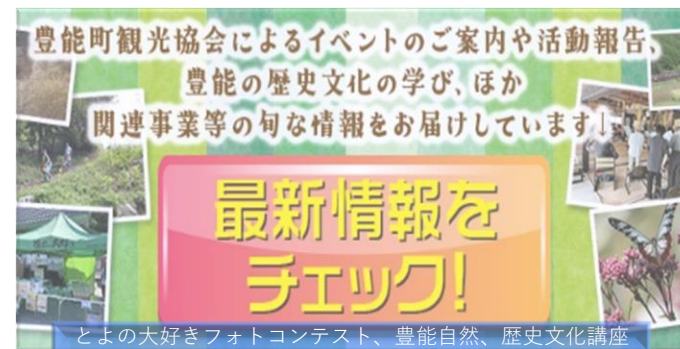
HP <https://toyokan.net>

観光協会へのご理解・ご協力いつもありがとうございます。

新年が明けてもう1か月、この時期になると次年度の事業構成案の用意が迫って参ります。住民の皆様はじめ観光協会会員様、賛助会員様に喜んでいただき参加していただける事業を考えて参ります。皆様のご意見やご要望がありましたら、是非とも教えて下さい。本年度事業にて毎年恒例の「町内史跡巡りバスツアー」や「八木町観光協会会員研修会」「観光ボランティアガイドの会養成講座」を開催しました。

【豊能町観光協会ホームページの紹介】

豊能町観光協会ホームページでは、歴史、自然、名産品、おすすめスポット、散策&ハイキングマップ、観光協会会員紹介、豊能町観光ボランティアガイドの会のページのほか、当協会主催のイベント案内や活動報告等、旬な情報を「最新情報をチェック！」で地域の魅力を紹介しています。是非一度覗いてみてください。 <https://toyokan.net>





第17回観光ボランティアガイドの会養成講座(3回)受講の2名が入会。9月11日(水)



「法輪寺出世大黒天秋季大祭」里唄、津軽三味線、盆踊りで参加。9月29日(土)



高代寺清掃ハイキング(能勢電鉄共催)妙見口出発2ルートで608名出発。10月9日(水)



「高山右近フェスタ」にて観光ボラ史跡巡りガイド、右近紙芝居。10月13日(日)



「高山右近フェスタ」にオモシロ屋台、アサギマダラ取組み掲示。10月13日(日)



豊能歴史講座「法輪寺と川尻地区の歴史」宮崎純光住職(22名)。10月19日(土)



豊能町商工会女性部ウォークラリーにて走落神社などガイド案内。11月7日(木)



町内観光バスツアー、太歳神社、上手工作所、法輪寺(25名) 11月8日(金)



豊能自然講座「トヨノノバードウォッチング」熊谷隆氏(26名) 11月16日(土)



盆踊り講習会事業から「とよの舞スターズ」協力会員として発足。11月25日(月)



とよの大好きフォトコンテスト「豊能の元気」の募集を締切り。12月4日(水)



「南丹市八木町観光協会」にて取組等について会員研修会(18名) 12月5日(木)



しとんか大阪で豊能町吉川を案内
大阪の魅力を掲載する大阪観光局のウェブサイト「しとんか大阪」。能勢電鉄妙見口駅から吉川花折街道、妙見山ハイキング道の紹介です。観光ボランティアガイドの会が案内しています。しとんか大阪で検索してください。



豊能自然講座のご案内
テーマ 甲虫の多様性について
特に東南アジア産食糞コガネムシの分類で面白い生態などを紹介します。
令和7年1月18日(土) 午後2時～4時
場所 豊能町立西公民館中会議室
講師 越智 輝雄 氏



豊能歴史文化考察のご案内
テーマ 満仲、多田院開拓迄の過程
鉱山を狙う満仲の準備行為と吉川「考圖寺(こうきゅうじ)」について考察
令和7年2月15日(土)午後2時～4時
場所 豊能町立西公民館中会議室
講師 西川 隆夫 氏

豊能町観光ボランティアガイドの会 会報「四季」より



第17回養成講座開催 9月11日(水)
今年は3名の方が受講されました。地域におけるご縁がふくらむことは素晴らしいことです。私は仏教に興味を持って受講しました。この1年では、豊能の身近にあった寺院の歴史から、自分なりの時代考証を行い、新たな知見を深耕することが出来ました。特に、吉川西方寺と蓮如上人の有馬紀行の接点から、池田～川西への道程に触れて、蓮如上人をより身近に感じました。今年も頑張って学びます。(記:小川)
講座内容 9月11日 豊能町観光資源概要、吉川地区、高山地区、余野地区 9月18日 野間口・牧・寺田地区、木代地区、切畑地区、川尻地区 10月2日 吉川現地研修、修了式、意見交換



ふれあいのつどい 9月7日(土)
観光ボランティアガイドの会のコーナーでは、養成講座の受講生を募集する傍ら、親子で楽しめるクイズと紙芝居を披露した。私は、初めて紙芝居の弁士を務めた。新作の紙芝居3つのうち、「高山右近」は、ちびっこには難しい表現が少々混じっていたため、急遽、木代のためぎやぶを舞台とする民話「きつねの嫁入り」に切り替えた。周囲が騒がしく、声を張り上げざるを得なかった。主人公のじんべえさんが踊り出す場面では、いつの間にか自分も踊り出していた。(記:西川)



会員ハイキング「高代寺清掃」10月9日(水)
観光協会からの参加呼び掛けに、妙見山天台山コースから計画を変更し、高代寺清掃(阪急・のせでん合同)ハイキングに参加した。登り丁石道(表参道)には「フジバカマ」が綺麗に咲いていたが「アサギマダラ」の飛来は未確認らしい。高代寺本堂前には多数のハイカーが参拝しており、初めて見る風景だった。帰路に鉄塔下から見る展望は最高で大阪湾が見えた。ゴールの妙見口駅で参加者数608名確認、毎月妙見口駅を利用した計画が有れば良いのと思った。(記:青木)



第11回『高山右近フェスタ』10月13日
私は3年前初めてこのイベントに参加した。今回は14名の会員の皆さんが活動に参加されたにも関わらず、お客さんが少なく呼びかけて2組(計7名)を案内した。今年から新しい試みで子供向けに「高山右近の紙芝居」を実施した。しかし、話の内容や言葉が理解してもらえず、立ち去る子供が多く見られた。今後は話の中身を子供にとって魅力のあるものにし、内容を簡潔にする必要性を感じた。(記:大塚)